

薬剤部

1. 領域構成教職員・在職期間

教授	後藤 伸之	平成29年4月-
講師	塚本 仁	平成28年4月-

2. 研究概要

研究概要

薬剤部では、適正な薬物療法に貢献することを目的に様々な観点から研究している。例えば、個々の症例に最適な投与設計を導き出す薬物体内動態研究や、集積された臨床情報から薬剤疫学の手法を用いて、有効性・安全性を評価し、個々の適正使用情報をフィードバックするなど、個から集団へ、逆に集団から個へ、あるいは臨床から基礎へ、基礎から臨床へと幅広い研究実績を残している。特に、癌や感染症領域においては、チーム医療の中でそれぞれの専門薬剤師が中心となり、現在の高度に発展し多様化した薬物療法に安全性・有効性の科学的根拠を付加している。また、医療経済の観点から後発医薬品の使用が促進されているが、医療の質を低下させることなく後発医薬品を導入するため、その品質・安全性や医薬品情報に関する評価研究も行っている。

キーワード

医療薬学、薬剤疫学、医薬品情報、薬物体内動態、医薬品の品質管理、製剤開発

業績年の進捗状況

特色等

医薬品適正使用の実践に必要な情報を、薬物動態ならびに薬剤疫学の観点から構築している。薬剤部は病院において全診療科と密接に関連しており、臨床における薬物療法の有効性・安全性に関する種々の情報が入手可能であり、臨床の問題点に科学的なデータを付加し、適正使用情報としてフィードバックしている。さらに、診療情報からの副作用の自動検出システムを構築することで医薬品の適正使用の推進に取り組んでいる。そのため、他の診療科との共同研究も多い特徴がある。また、先進医療に積極的に取り組んでおり、薬物や代謝物の血中濃度測定や臨床試験のコーディネートならびにデータマネージメントをサポートしている。

本学の理念との関係

人々が健やかに暮らせるために必要な医薬品に関する薬剤疫学的調査により社会が必要としている医薬品の市販化に貢献している。
また、専門医療を実践する上での薬物療法を支える医薬品情報の評価・提供する研究を実践している。

3. 研究実績

区分		編数		インパクトファクター（うち原著のみ）	
		2018～2023年分	2024年分	2018～2023年分	2024年分
和文原著論文		11	1	—	—
	ファーストオーサー	4	1	11.305(11.305)	2.8(2.8)
英文論文	コレスポンディングオーサー	4	1	11.305(11.305)	2.8(2.8)
	その他	3	1	3.531(3.531)	2.8(2.8)
	合計	7	2	14.836(14.836)	5.6(5.6)

(A) 著書・論文等

(1) 英文：著書等

a. 著書

b. 著書（分担執筆）

c. 編集・編集・監修

(2) 英文：論文等

a. 原著論文（審査有）

2457001

Yutaka Negoro, Taichi Maeda, Hiroyuki Igarashi, Mina Shigemori, Toshihiro Tanaka, Yukio Ito, Norihiko Tanizawa, Shota Nishikawa, Jyunya Ogawa, Yukio Kamitani, Kyohei Watanabe, Hitoshi Tsukamoto, Nobuyuki Goto: Dexamethasone is non-inferior to antihistamine plus dexamethasone premedication in preventing ramucirumab plus nab-paclitaxel infusion-related reactions in gastric cancer: a multicenter retrospective study, Supportive Care in Cancer, 32(10), 704-710, 202410, DOI: 10.1007/s00520-024-08910-8, #2.8

2457002

Yutaka Negoro, Taichi Maeda, Hiroyuki Igarashi, Mina Shigemori, Toshihiro Tanaka, Yukio Ito, Norihiko Tanizawa, Shota Nishikawa, Jyunya Ogawa, Yukio Kamitani, Kyohei Watanabe, Hitoshi Tsukamoto, Nobuyuki Goto: Dexamethasone is non-inferior to antihistamine plus dexamethasone premedication in preventing ramucirumab plus nab-paclitaxel infusion-related reactions in gastric cancer: a multicenter retrospective study, Supportive Care in Cancer, 32(10), 704-710, 202410, DOI: 10.1007/s00520-024-08910-8, #2.8

b. 原著論文（審査無）

c. 原著論文（総説）

d. その他研究等実績（報告書を含む）

e. 国際会議論文

(3) 和文：著書等

a. 著書

b. 著書（分担執筆）

c. 編集・編集・監修

(4) 和文：論文等

a. 原著論文（審査有）

2457003

山口 愛子, 小久保 安朗, 藤田 和恵, 清川 真美, 井上 麻里子, 辻 美佐枝, 森岡 浩一: 新規採用した転倒転落アセスメントスコアシートの転倒予測精度と転倒に影響を及ぼす因子の解析, 医療の質・安全学会誌, 19(4), 411-416, 202410

b. 原著論文（審査無）

c. 総説

d. その他研究等実績（報告書を含む）

e. 国際会議論文

(B) 学会発表等

(1) 国際学会

a. 招待・特別講演等

b. シンポジスト・パネリスト等

c. 一般講演（口演）

業績一覧

d. 一般講演（ポスター）

e. 一般講演

f. その他

(2) 国内学会（全国レベル）

a. 招待・特別講演等

b. シンポジスト・パネリスト等

2457004 塚本 仁：薬剤師から見えるASTの相乗効果，第98回日本感染症学会学術講演会 第72回日本化学療法学会総会 合同学会，Antimicrobial Stewardship Teamの多職種連携から生まれる相乗効果，20240629

c. 一般講演（口演）

d. 一般講演（ポスター）

2457005 椿 貴佳、三橋智也、朝井 瞳、水上綾子、丹生千裕、高木 京、酒井郁美、石田園光、森田陽介、斎木明子、廣野靖夫：2歳の肝芽腫患児に対するNSTサポートの経験，第40回日本栄養治療学会学術集会，20250214

2457006 末廣陽子、塚本 仁、東 高士、上谷幸男、岩崎博道、酒巻一平、後藤伸之：カンジダ血流感染症の早期検出のためのバイオマーカー活用に関する研究，第34回日本医療薬学会年会，20241104

2457007 酒井郁美、三橋智也、石田園光、高木 京、丹生千裕、水上綾子、椿 貴佳、朝井 瞳、岸下宏美、森田陽介、野々山忠芳、斎木明子、早瀬美香、橋本儀一、廣野靖夫：熱傷患者に対して多職種と連携しNSTサポートした一例，第40回日本栄養治療学会学術集会，20250215

2457008 清川真美、藤田和恵、山口愛子、森岡浩一、栗原健、平井昂宏、長尾能雅：問題解決「入院患者内服と薬に係る患者誤認の撲滅に向けて」，第19回医療の質・安全学会学術集会，20241129

2457009 井上麻里子、嶋崎さおり、清川真美、辻美佐江、三谷大夢、川岸拓弥、山口愛子、藤田和恵、五十嵐幸恵、森岡浩一：インフォームド・コンセント時の同席率向上の取り組み，第19回医療の質・安全学会学術集会，20241130

2457010 坂口 秀、辻本雅之、根来 寛、笠原美緒、中村美月、藤岡 菜、前田明日香、西口工司：エトボシド／プラチナ製剤併用療法施行患者におけるエトボシドおよびエトボシドグルクロナイドの血中濃度に及ぼす腎及び肝機能の影響，日本薬学会第145年会，20250328

e. 一般講演

f. その他

(3) 国内学会（地方レベル）

a. 招待・特別講演等

b. シンポジスト・パネリスト等

c. 一般講演（口演）

2457011 重森美奈、根来 寛、田中敏博、村田陽子、吉村真理、岩崎愛美、高崎文香、北出結伽、上谷幸男、塚本 仁、後藤伸之：免疫チェックポイント阻害薬による内分泌障害を見逃さないための運用と実際の介入症例，日本病院薬剤師会 第34回北陸ブロック学術大会，20241201

2457012 吉村真理、塚本 仁、末廣陽子、東 高士、渡邊享平、上谷幸男、後藤伸之：菌血症患者におけるプロカルシトニン値を左右する臨床的因子の検討，日本病院薬剤師会 第34回北陸ブロック学術大会，20241201

2457013 村田陽子、林 咲希、百田亜希子、堀井未菜、木下佑子、三嶋一輝、酒巻一平、岩崎博道：ゲンボイヤ配合錠から持続性注射剤に切り替えた一例，北陸HIV臨床談話会，20240928

d. 一般講演（ポスター）

2457014 末廣陽子、塚本 仁、東 高士、岩崎博道、酒巻一平：COVID-19流行による黄色ブドウ球菌血流感染症の発生および感染症診療への影響，第72回日本化学療法学会西日本支部総会，20241114

e. 一般講演

f. その他

(4) その他の研究会・集会

a. 招待・特別講演等

b. シンポジスト・パネリスト等

c. 一般講演（口演）

d. 一般講演（ポスター）

e. 一般講演

f. その他

(C) 特許等

区分	内容（発明の名称）	発明者又は考案者
----	-----------	----------

(D) その他業績

4. グラント取得

(A) 科研費・研究助成金等

区分	プロジェクト名	研究課題名	代表者名	分担者名	研究期間	金額（配分額）
区分	研究種目	課題名	代表者名	分担者名	研究期間	金額（配分額）
区分	機関名	課題名	研究者名	研究期間	契約金額	

業績一覧

共同研究	学校法人京都薬科大学	小細胞肺癌患者におけるUDP-グルクロン酸転移酵素1A1の遺伝子多型がエトポシドの体内動態及びその副作用発現に及ぼす影響	根来 寛、後藤 伸之、重森 美奈	20191001-20250331	¥0
共同研究	学校法人京都薬科大学	小細胞肺癌患者におけるUDP-グルクロン酸転移酵素1A1の遺伝子多型がエトポシドの体内動態及びその副作用発現に及ぼす影響	根来 寛、後藤 伸之、重森 美奈	20191001-20250331	¥0
共同研究	学校法人京都薬科大学	小細胞肺癌患者におけるUDP-グルクロン酸転移酵素1A1の遺伝子多型がエトポシドの体内動態及びその副作用発現に及ぼす影響	根来 寛、後藤 伸之、重森 美奈	20191001-20250331	¥0

区分	機関名	課題名	研究者名	研究期間	契約金額
受託研究	バレクセル・インターナショナル株式会社	鼻茸を伴う慢性副鼻腔炎患者におけるデュピクセント治療の長期アウトカム評価	藤枝 重治、高林 哲司、坂下 雅文、山本 大、高橋 翠、田嶋 恭典	20220428-20271231	¥4,629,696

(B) 奨学寄付金

受入件数	1
受入金額	¥100,000

5. その他の研究関連活動

(A) 学会開催等

区分	主催・共催の別	学会名	開催日	開催地
----	---------	-----	-----	-----

(B) 学会の実績

学会の名称	役職	氏名
日本医療薬学会	代議員	塚本 仁
日本薬学会	一般会員	塚本 仁
日本化学療法学会	一般会員	塚本 仁
日本環境感染学会	一般会員	塚本 仁
日本臨床薬理学会	社員	後藤 伸之
日本薬剤疫学会	評議員	後藤 伸之
日本医薬品情報学会	副理事長	後藤 伸之
日本医療薬学会	代議員	後藤 伸之
日本薬学会	一般会員	後藤 伸之

(C) 座長

国内学会 (全国レベル)	学会名	氏名
-----------------	-----	----

(D) 学術雑誌等の編集

学術雑誌等の名称	査読・編集	委員長(主査)・委員の別	氏名	査読編数
J Infect Chemother	査読		塚本 仁	1
医療薬学	査読		塚本 仁	2
J Infect Chemother	査読		塚本 仁	1
医療薬学	査読		塚本 仁	2

(E) その他

6. 産業・社会への貢献

(A) 国・地域等への貢献

(1) 審議会・委員会・公益法人・会社等への参加状況

区分	機関の名称等	委員会の名称等・役割	氏名	期間
	一般社団法人 日本病院薬剤師会	医薬情報委員会委員長		20240925-20260630
	一般社団法人 日本病院薬剤師会	重篤副作用疾患別対応マニュアルワーキンググループ委員		20240925-20260630
	一般社団法人 日本病院薬剤師会	医療DX対応検討特別委員会委員		20240925-20260630
	一般社団法人 日本病院薬剤師会	委員		20240829-20260630
	一般社団法人 日本病院薬剤師会	理事		20240813-20260630
	一般社団法人 日本医薬品情報学会	副理事長・理事・代議員・医薬品情報専門薬剤師 認定制度委員会委員長		20240801-20260731
	福井県病院薬剤師会	会長・北陸ブロック学術大会実行委員会		20240701-20260531
	三菱UFJリサーチ&コンサルティング株式会社	厚生労働省委託「医療用医薬品の販売情報提供活動調査事業」事例検討会委員		20240618-20250331
	福井県病院薬剤師会	副会長		20240601-20260531

(2) 社会人等への貢献及び学校等との連携・協力による活動

区分	活動名・活動内容	主催者・対象者等	氏名
----	----------	----------	----

(B) 国際貢献

国際協力事業

活動名・活動内容	氏名	相手方機関名	役割	期間	活動国名
----------	----	--------	----	----	------

(C) その他業績

(D) 特記事項